

緑のセンターだより

No.289 令和5年4月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

クサスギカズラ科（キジカクシ科・旧ユリ科）

マイヅルソウ属

Maianthemum dilatatum

マイヅルソウ

マイヅルソウは北海道では平地で見られますが、本州の南に下がると平地では見られず、亜高山、高山に限られ、日本の南限は屋久島です。県によっては絶滅危惧種に指定されているところもあります。

生育場所は、半日陰を好み、朝夕に霧のかかりやすいところ、落ち葉が腐葉化したような、やや湿潤な環境で根茎を伸ばし繁殖します。

草丈は10~25cmで、茎には2~3枚の葉が上下につき、葉はハートの形、大きさは4~10cmです。葉の大きさは北海道では10cmにもなりますが、南に行くにつれ小さくなり屋久島では1cm前後の大さしかありません。茎の先に20個ほどの小花を穂状につけます。2~5cmの穂は花が咲くとぼたん雪のようですが、花弁は4枚、4~5mmほどの小さな花で、花の大きさの割に雌しべ・雄しべの大きさが目立ちます。

授粉すると実は小さなころはウズラ模様をしており、5~8mmほどの大きさになると真っ赤な色に変化します。

近縁種にヒメマイヅルソウ (*M. bifolium*) があり、こちらは葉に微細な鋸歯、葉裏に微毛がありますが、判別するにはルーペが必要です。

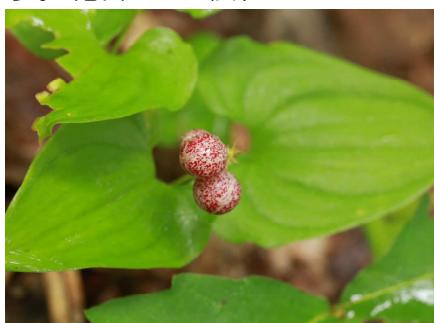
マイヅルソウは寒さに強いので庭植えでの冬越しは難しくありませんが、夏の暑さの過ごし方に注意を払ってください。植え付け時に腐葉土を十分に施用する他、毎年晩秋に1~2kg/m²の腐葉土を、枯れたマイヅルソウの葉の上にマルチングすると土が豊かになりますし、夏の地温上昇を防ぐことができます。夏は土が乾燥しすぎないように適時散水します。そよ風が流れるような場所を選ぶと、ちょうど良い水分の蒸散がおこなわれ、地熱を下げてくれます。樹木の下草にするとマイヅルソウの条件には良いでしょう。

マイヅルソウの花期である初夏に山道を歩いていると、他の植物はムシを誘い授粉してもらおうと花の形や色、大きさを競い合っている中、マイヅルソウは展開した葉の上に白色の小さな花を咲かせていることに気がつきます。緑の布地に

↑西岡公園の樹林地でも実のウズラ模様が少しずつ赤くなり、晩秋には赤く目立つ

白い小花がシンプルな絞り模様に見えます。実はつき始めはあまり目立ちませんが、晩秋には枯れ葉色の中に透明感ある鮮やかな赤いルビーのような目立つ実を見せて、鳥に食べてもう姿は子孫を広げ残そうとする「いのちのつながり」を感じます。

なお、マイヅルソウの名前の由来は、牧野新日本植物図鑑では「舞鶴草は葉の脈の曲がり方をツルの羽根をひろげた形に見立てている」と書かれています。



↑西岡公園の樹林地でも実のウズラ模様が少しずつ赤くなり、晩秋には赤く目立つ

白い小花がシンプルな絞り模様に見えます。実はつき始めはあまり目立ちませんが、晩秋には枯れ葉色の中に透明感ある鮮やかな赤いルビーのような目立つ実を見せて、鳥に食べてもう姿は子孫を広げ残そうとする「いのちのつながり」を感じます。

なお、マイヅルソウの名前の由来は、牧野新日本植物図鑑では「舞鶴草は葉の脈の曲がり方をツルの羽根をひろげた形に見立てている」と書かれています。

4月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 4/23(日)~毎週 木、日
★平岡樹芸センター 883-2891 4/29(土)~毎週 水、土

作業時期			作業内容
	上旬	中旬	下旬
庭木花木	冬囲い外し		融雪後土が乾いたら冬囲いや雪吊りを外す。コモ巻等は徐々に開き、慣らしてから外す
	移植		芽出し前に行う。ナナカマド、サクラ、モクレン、カイドウ、ツツジ類など。
	施肥		融雪後に油粕・骨粉や有機質主体の肥料を与える。
果樹	施肥		融雪後に油粕等の有機質主体か緩効性の肥料を与える(晩秋に施した場合は不要)
	病害虫予防		芽が膨らみ始める前までに。マシン油乳剤（10日後に殺菌剤散布が必要）・石灰硫黃合剤等を木全体に散布する。
	移植		芽出し前に行う。リンゴ、モモ、サクランボ、ウメ、ナシなど。
野菜	菜園準備・種まき		ホウレンソウ・サヤエンドウなどは畑を耕起・施肥・整地した2週間後に直播き。
	種まき・育苗		トマト・ナス・ピーマンなど、鉢やセルポットへ種まき・育苗
		種まき・育苗	キュウリ・カボチャは鉢やセルポットへ種まき・育苗
花壇	花壇準備	定植	耕起・施肥・整地。パンジー・ビオラ・プリムラは下旬から定植可能
		施肥	宿根草・秋植え球根類に施肥
芝生	清掃・エアレーション		融雪後乾き次第、枯葉(サッチ)ゴミの清掃をし、エアレーションを行う。
		目土・施肥	目土(3~5mm)、有機化成肥料を20~30g/m ² 散布
盆栽	室だし		松柏類・雑木類とも徐々に日光に慣らす。寒風や乾燥に注意する。
		整枝・針金かけ	芽出し前に行う。（ツツジやボケなどの花物は除く）
鉢花	植え替え		アザレア・ゼラニウム・ポインセチアなど根詰まりしている株は植え替える。
	施肥		新芽の伸長が始まったら、液肥とともに固形肥料も施肥する。
洋ラン	植え替え		デンドロビュームやカトレアは新芽が伸び始めたら。コチョウランは花後隨時植替え
	株分け		バルブが鉢いっぱいになり、根が外に出ている大株は株分けする。
サボテン	植え替え		クジャクサボテン・シャコバサボテン・多肉植物植え替え
	整枝・剪定		多肉植物やシャコバサボテンなど伸びすぎた茎節を摘み取る。
観葉植物	整枝・剪定・挿し木		伸びすぎた枝やツルは適当な長さに剪定。剪定枝は挿し木に利用可能種あり
	施肥		新芽の伸長が始まったら、液肥とともに固形肥料も施肥する。



Q バラの春の剪定について教えてください。

A 春の剪定は、古い枝を若い枝に更新して株の若返りを促す、不要な枝を整理して養分の分散を防ぐ、高さを抑えて形を整える、通風をよくして病害虫の発生を防止するなど最も大切な剪定です。切りすぎて花が咲かないことはありませんので、思い切って剪定しましょう。バラは雪解けとともに芽が動き出すので、冬囲い外しとあわせて剪定をします。

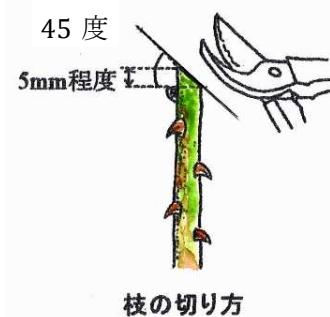
四季咲きバラの剪定は、枯れ枝、細く弱い枝、3~4年使った古い枝を除去します。骨格となる枝を4~5本残すのが理想的です。昨年伸びた枝の外向きの芽の上で切れます。花の高さが目線以下になる様に、30~50cm程度の高さまで切り下げるれば理想的です。株元や枝の途中から出ている強い枝（ショート）は4~5芽を残して剪定し、更新枝に使います。

昨年まで、春の強剪定をしなかった株は背が高くなっていますから、思い切って2年目以上の枝から出ている外芽の上で切って背を低くしたほうが良いでしょう。

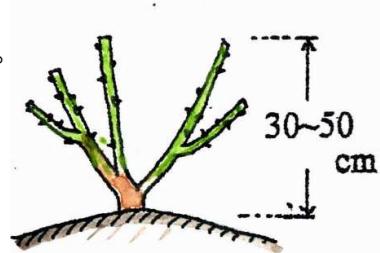
その場合、今年は良い花は望めませんが、観賞しやすい高さになります。

つるバラは枯れ枝、弱い枝、古い枝を除去しショートや若くて強い枝を重ならないように誘引し、先端を切り詰めます。

昨年の生育があまり良くなかった株や新たに植えた株は、あまり切らないで成長を促しましょう。



枝の切り方



展示会・開花情報

2023年4月～5月

豊平公園

春のパンジーヴィオラ展

4/11日(火)～4/16日(日)

ゼラニウム展

5/2日(火)～5/14日(日)

百合が原公園

春の花展

～一足早い春のお知らせ～

4/1日(土)～4/23日(日)

サクラソウ美術館

～日本や欧米のサクラソウの展示～

4/25日(火)～5/7日(日)

豊平公園の春



野草園は4月中～下旬頃にかけてカタクリとエゾエンゴサクが一面に広がります。写真スポットとして賑わうようすは豊平公園の春の風物詩となっています。ウメやサクラは今年は4月中旬頃から見られそうです。



〒062-0905

豊平区豊平5条13丁目

TEL 011-811-6568

地下鉄東西線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

百合が原公園に春到来♪



日々雪解けが進み、皆さんのお家のお庭でも新芽を吹く様子が楽しめるようになってきましたか？百合が原公園では、マグノリアと呼ばれるキタコブシやハクモクレンなどが、次々に大きな花を咲かせ、花壇ではスノードロップやクリスマスローズ、クロッカスと開花リレーが止まりません。緑のセンターでは春の山野草が楽しめる【春の花展】も開催され、春の到来をお楽しみいただけます。



〒002-8082

北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線

「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

4/29(土)より開園

平岡樹芸センターは4月29日より開園いたします。開園から5月中旬頃までにはミネザクラなど9種類のサクラが次々と見頃となります。



〒004-0874

清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線

「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報（4月～5月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
クンシランの植え替え	4月22日(土)	13:30～	300円	40名	4/11(火)～
葉もの・根菜の育て方	4月29日(土)	13:30～	300円	40名	4/11(火)～
小果樹の楽しみ方	5月3日(水)	13:30～	300円	40名	4/11(火)～
果樹の夏の病害虫防除	5月4日(木)	13:30～	300円	20名	4/11(火)～
果菜（実もの野菜）の育て方	5月5日(金)	13:30～	300円	20名	4/11(火)～
【バラづくり実践講座】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
～無農薬で楽しむ北国のバラづくり～ ①ストレスを与えない剪定方法	4月23日(日)	10:00～	800円	20名	4/11(火)～
～無農薬で楽しむ北国のバラづくり～ 【4回おまとめ申込コース】	4/23 7/2 9/24 R6.3/24	10:00～	2800円	10名	4/11(火)～ 4/22(土)
【やさしい宿根草講座】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
～花壇の見直しとアップグレード～ ①花壇のレビューとシーズンスタートの基本作業	4月30日(日)	10:00～	800円	30名	4/11(火)～



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【バラづくり実践講座】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
無農薬で楽しむ北国のバラづくり ①無農薬のためのバラ選び	4月16日(日)	13:30～15:30	800円	25名	4/11(火)～
無農薬で楽しむ北国のバラづくり ②ストレスを与えない剪定方法	4月23日(日)	13:30～15:30	800円	25名	4/11(火)～
【イベント】	開催日	時間	参加費		申込
クリーンアップ北海道 園内のごみ拾い	4月22日(土)	10:00～11:00	無料		4/11(火)～
オリエンテーリング①「百合が原公園の春」	4月22日(土) ～5月7日(日)	9:00～16:30	無料		不要



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891

<https://www.sapporo-park.or.jp/iyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
庭木の病害虫防除	5月5日(金)	13:30～	300円	20名	4/29(土)～
小庭作りの考え方	5月7日(日)	10:00～	300円	20名	4/29(土)～